

シクナーバックフィルター

構造とフィルターの効果

本機は袋状のフィルターに数箇所の仕切目を入れ、取付アームに差し入れた状態で使用します。ダーティタンクよりポンプで汚液を送り込み、各アーム入口の液量調整バルブで流量を調整する。取付アームの先端より汚液がフィルター内のA室に流入する。A室に流入した汚液はフィルターで濾過され、スラッジはA室内に蓄積します。A室のフィルターが目詰まりして、水切りが悪くなり満杯になれば汚液はB室に。この場合A室のフィルターは完全に目詰まりしているのでは無く、汚液流入量との差がB室に流れ込みます。B室が満杯になれば、C室に流入する。次々に各小室のフィルターが目詰まりして満杯になれば初めのA.B.C・・・各小室は沈殿槽の働きをする。このような効果によりシクナーバックは長寿命で効率の良いフィルターであります。

各小室が完全に目詰まりを起こしましたら翌朝フィルター内の水が切れた状態の時にパイプ状の取付アームより引き抜き新しいフィルターと簡単に取り替え出来ます。

SR型



SR-27型

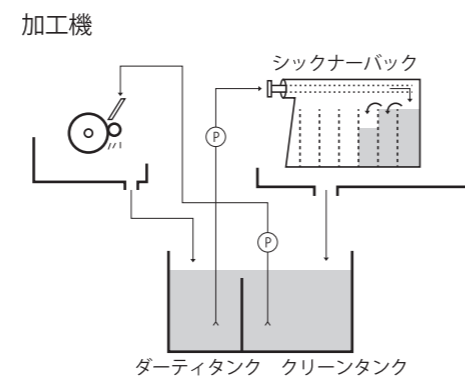


シクナーバックフィルターの種類[SR型]

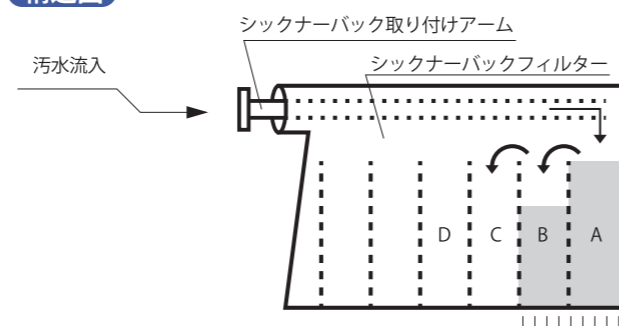
品番	精度	品番	精度
SR-6008	8~10ミクロン	SR-8004	3~4ミクロン
SR-6010	10~15ミクロン	SR-8015	3~5ミクロン
SR-6015	15~20ミクロン	SR-8010	5~10ミクロン
SR-6020	20~30ミクロン	SR-8025	20~30ミクロン
SR-6030	30~40ミクロン	SR-8035	30~40ミクロン
SR-6040	40~50ミクロン	SR-8060	50~70ミクロン
SR-6050	50~60ミクロン	SR-9010	5~10ミクロン
SR-6080	70~90ミクロン	SR-9020	10~20ミクロン
SR-8000	1~2ミクロン	SR-9030	20~30ミクロン
SR-8001	0.5~1ミクロン	SR-3095	100~150ミクロン
SR-8002	1~2ミクロン	SR-4080	80~90ミクロン

※詳しくはP6~P7をご覧ください。

説明図

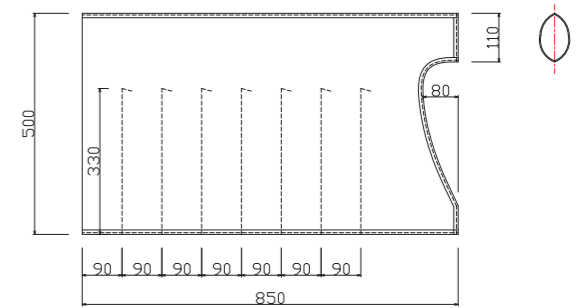


構造図

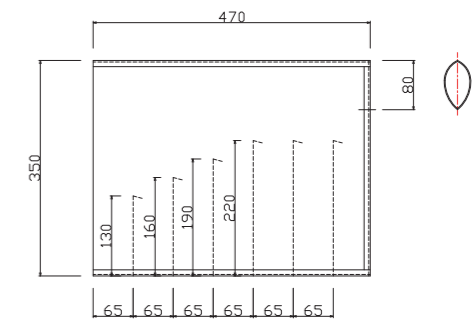


シクナーバックフィルター寸法図 (mm)

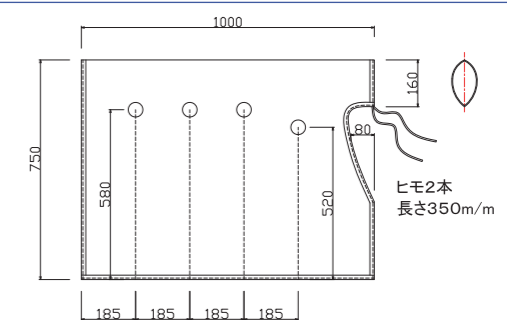
SR型



SR-27型



S型



ろ過脱水袋 #型

